

すまいる便

いつも
ありがとう
ございます



こんにちは。相原工務店のあいはらです。
毎日寒い日が続きますが体調はくずされていませんか？
インフルエンザなどには、気をつけて下さい。
さて、先月お知らせした通り、相原工務店のニュースレターを発行することになりました。発行名で、とことん迷いましたが「すまいる便り」としました。不慣れでいたらぬ部分もあると思いますが、どうかラクな姿勢でお読みいただければ幸いです。これからどうぞ、よろしくおつきあいください。

■ 結露の季節はイヤですね

朝起きるとサッシのガラスにびっしょりと水滴がついています。また、押入の中がかび臭くなってきます。部屋がじめじめするだけでなく、健康にも悪影響を及ぼしかねません。喘息の原因の一つに結露の問題があることが言われています。今回は結露を防ぐちょっとした技を、お教えします。

1. 寝る前の5分間、窓を開ける

ちょっと寒いかもしれませんが、室内の空気を入れ替えることが最も効果的でお金のかからない方法なんです。

2. カーテンは時々開ける

カーテンは暖かい空気を逃がさない効果がありますが水蒸気は通り抜けてしまいます。窓、サッシとカーテンの間の空気は結露が派生しやすい状態になりやすいのです。同じ理由で障子も時々開けてください。



3. 暖房は各室平均に

水蒸気は温度の低い場所に流れ込む性質を持っているので、北側の押入などは要注意。各室を同じ温度に保つようにしてください。

■ 快適に暮らすために、断熱性を上げる

住まいの断熱性能を上げるには二つの方法があります。まずは高性能断熱サッシでサッシの一部に熱伝導率の低い樹脂素材を使い、更に複層ガラス構造で断熱性を高める方法です。一般の複層ガラスサッシはアルミ部分が結露してしましますが、断熱サッシはそのような心配が防げます。もう一つは断熱材で家中をくぐる方法です。グラスウールと呼ばれるもので、寒冷地などですと、通常は100ミリ10キロを使いますが更に断熱性を高め結露を防止するには100ミリ16キロを使うことをお勧めします。断熱性能を高めれば暖房費を節約することにもなります。当初は少し費用はかさみますが、ランニングコストは少なくすみます。

4

次のページにすすみます→ 1

■ 明るい家づくり「採光」

冬になると日が短くなって、少しでも太陽の光が恋しいですね。家をつくるときには外部からの光を上手に取り入れましょう。家の中で調理や勉強、書き物、読書など、様々な作業をするとき、目に負担をかけないためにも、明るさの確保は、住まいをプランニングするときの、重要な課題のひとつです。まず、一番簡単で一般的な方法は、窓をつくることでしょう。窓の機能には日照・採光・通風といった物理的なものに加えて眺望・開放感・やすらぎ、など心理的なものもあります。

そうすると、大きな窓をたくさん、作りたくなりますが単純にどこにでもつくればいい、というわけではありません。



地震時の構造の不安定、外部騒音の進入の増大、さらにはプライバシー確保の困難などの理由により一定の割合にとどめるように決められています。また、同じ割合でも窓の方向（東西南北）や、近隣の様子（接近しているか）によって光が取り入れにくい場合があります。窓は理由もなしに大きく取ればよいというわけではないのです。あるお宅のリフォームで「窓が多くて家具の置き場所がなくなって困った」などと言う話も聞いたことがあります。

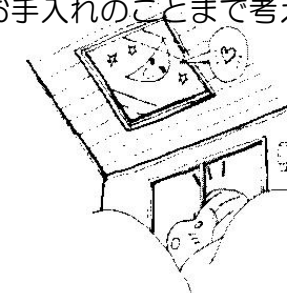
■ 光の取り込み方の工夫

1.. ガラスブロック

一見ガラスのような明るい雰囲気なのに外からは見えないという不思議な壁。おしゃれでカッコイイけど、ちょっとコストがかかります。

2. トップライト

どうしても窓が取れないところには、天井からの光を取り入れることができます。天窗は面積が小さくても通常の3倍の明るさが得られるといいます。光がたっぷり入るので北側の屋根に向くでしょう。回転式など、通風やお手入れのことまで考えられたものもあります。

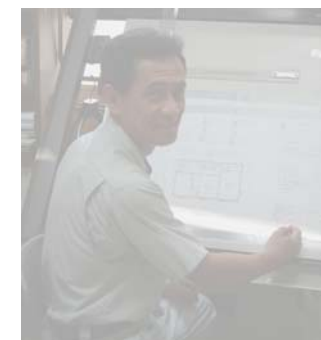


3. カガミ

狭くて暗いところには、大きなカガミがおススメ。反射による光が、広がりをもたらします。玄関なら身支度の確認もでき、一石二鳥！

■ スタッフの紹介です 番頭 茂呂達弘

「こんにちは。相原工務店の茂呂（もろ）です。よく“しげろ”さんですか？と、言われることがあります。“もろ”ですので、よろしくお願い致します。今は、東久留米市内に住んでいます。家づくりはむずかしい事ですが、やりがいのある仕事です。間取づくりが好きで、一級建築士を目指して、がんばっています。心をこめた間取を提案いたします。趣味はサッカーで、やるのも観るのも大好きです。」



次のページにすすみます→ 2

■ お宅訪問

相原工務店で家づくりをしていただいたお客様の紹介です。



さいたま市にお住まいのJさんです。ご夫婦とも、大変まじめな方で出会いの時から私たちと一緒に真剣に家づくりに取り組まれました。お子さんたちは、とても元気で可愛く、打合せでお邪魔するとお嬢ちゃんが必ずお菓子を出してくれるんです。(笑)



私たちが47都道府県を駆け回り、お客様の「生の声」

を聞き取り、家を建てたい方の夢を実現させていきます。

工務店さん2社に、毎月2回と出張セミナーを開催。

ご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。



■ お勧めホームページ

<http://www.ihealth.co.jp>

風邪をひいたかな?とか、家族の健康が心配なときに、ぜひアクセスしてほしいのが、この「ihealth」。定番から最新ニュースまで情報満載の一般向け医療サイトです。

そのホームページを見れば自分の知りたい家族の健康がチェックできます。また「健康コラム」や「ドクターのつぶやき」など、読み物としても興味深い内容がたくさんありますよ。

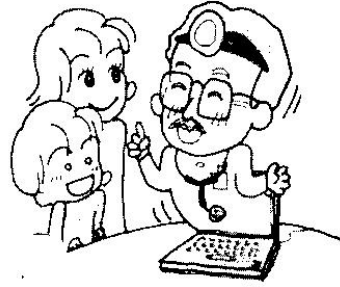
今の季節なら誰でも分かる、

風邪やインフルエンザの予防や早期治療についても載っています。

他にも、骨粗しょうを予防するためのトレーニングなど、日ごろから

日常生活の中で心がけて

おきたいことを教えてください。また、医療費控除制度などについても Q&A 形式で丁寧に答えてくれますので、ぜひ一度ご覧下さい。



■ 実例見学しませんか?

私たちが、新築やリフォームをしたお客様の自宅を見学しませんか?

今、個別の見学予約を受付中です。なぜ、個別なのか、というと車の駐車の問題があるからです。私たちの施工エリアは東京都内が中心という事もあり、何人かの方が重なって見学すると車の駐車で近隣の方々に迷惑をかけてしまうのです。そうすると、落ち着いて見学もできなくなり、せっかくの機会が台無しになります。

私たちが心をこめて造った建物を存分に見学していただき、そこにお住まいのお客様の「生の声」をじっくり聞いていただきたいのです。

ぜひ一度、行動してみてください。

お気軽にお問合せ下されば、いつでも、どなたでも見学できます。

■ きれいなお風呂であたたまろう!

アイデアノートより

寒い冬は暖かいお風呂に入りたいですね。のんびり湯船につかってふと目をやれば風呂場のあちこちに汚れがあって気になる!なんてことはありませんか。

□ タイルの目地

タイルの目地が黒ずんでいるのは、汚れとカビのせいです。漂白剤入りのクレンザーで洗いますが、このとき古い歯ブラシを使うと細かいところまで作業ができて便利。それでも落ちない場合は塩素系漂白剤を小筆にぬって、しばらくしてから水で流しましょう。最後に、ロウソクやワックスなどをぬると、カビが生えにくくなりますよ。

□ 天井

緑や白のカビはこすって落とし、乾かしてから防カビ剤をすプレーします。黒いカビは、塩素系漂白剤かカビとり剤を布に含ませて、トントンたくようにしてふき取りましょう。日ごろから換気に気をつけて、湿気をためないようにしましょう!

□ 浴槽

浴槽や手桶の汚れは、体の脂肪分と石鹸の脂肪酸に水中のマグネシウムなどが結合したものです。これにバクテリアがつくとヌメリが出てきます。これを洗うには、お風呂用の中性洗剤のほかに、ボディシャンプーを使ってもよく落ちます。

□ カガミ

手垢や石鹸の汚れでカガミがモヤモヤしてる時は、化粧水でひとふきすれば、あら不思議! すっきりときれいになります。

■ どうしても目地の黒ずみが落ちない!

こんなときは、いっそのこと塗り替えてしましましょう。文具売り場にある油性の白いサインペンを使えば、手間もかからず、とても便利。これなら、目地にそってサッと塗るだけで簡単にリフレッシュできます。

■ 小冊子作成中!!

一人でも多くの方に、私たちの家づくりに対する想いや考えをお伝えするために小冊子をつくっています。この小冊子は2冊目となりますが、建築会社の見分け方や、業界の裏話などプロにしか解らない情報も満載です。

定価は1000円するのですが「すまいる便り」をご覧の方には、特別に無料でお譲りします。

3月末には出来上がる予定ですので、ご希望の方は、お早めに、ご予約下さい。

下記にご連絡いただければ郵送いたします。また、一冊目の「このままじゃ必ず失敗するあなたの家づくり」も、ご希望の方は併せて、お申し付けください。



最後までお読みくださり、ありがとうございました!

みなさん、春がもうそこまで来ています。ステキな春をお過ごし下さい。

株式会社 相原工務店

〒203-0052

東京都東久留米市幸町 3-7-13

フリーダイヤル 0120-016-086

電話 042-474-2321

f a x 042-476-0654

URL <http://www.kk-aihara.com>

Email alles@kk-aihara.com

